

質問者	通告 1 1 番 1 1 番 牧野 一仁 議員	通告時間 4 0 分
		答弁者 町 長
質問事項	町の移住定住施策について問う	
要 旨	<p>緊急事態宣言が発せられ、国民も行動の自由が制限され、企業や飲食店などにおいては事業の縮小や閉店を余儀なくされている。</p> <p>一方で、このような苦境をチャンスと捉えることが出来るのではないかと考える。テレワークにより勤務場所を選ばない在宅勤務が普及し、地方に住みながら仕事ができるようになった。また、物や人の流れが変わり今まで抱えていた課題の解決が出来る可能性が出てきた。</p> <p>そこで以下のことについて問う。</p> <p>1 移住定住施策の現状は。</p> <p>(1) お試し住宅の現状と利用者のその後の動向は。</p> <p>(2) 昨年実施した「大井町への移住定住に関するアンケート調査」の結果をどのように捉え、今後にどのように生かすのか。</p> <p>(3) 現在、空き家の状況は。</p> <p>2 町の情報発信をどのように考えているか。</p> <p>(1) 現在、広報誌やSNS等による情報発信を行っているが十分とは思えない。充実させる考えはあるか。</p> <p>(2) 昨年、ふるさと回帰推進センターにおいて2回セミナーを開催したが、どのくらいの反応があったか。</p>	